

# 特定非営利活動法人 環境の杜こうち 2009 年度通常総会議事録

- 1 日時 2009 年 6 月 6 日(土) 15 時 00 分～17 時 00 分  
会場 こうち男女共同参画センター 3 階大会議室
- 2 正会員総数および出席者数  
正会員総数 53 名  
出席者数 19 名 (うち委任状による出席者 25 名)
- 3 議事次第と審議(報告)の結果
  - (1) 理事長挨拶
  - (2) 来賓挨拶
  - (3) 議長選出 橋本正博氏を満場一致で選出。
  - (4) 議事録作成人及び署名人選任 議事録作成は事務局、署名人は西村澄子氏、濱田道雄氏を満場一致で選任。
  - (5) 会員出席状況の確認 事務局長から、現在の正会員数 53 名、出席正会員数 19 名、有効委任状出席 25 名、出席者計 44 名を報告。定款により、定足数 27 名以上であることを確認。
  - (6) 議案 議長が承認方法を求め、基本的に拍手による承認とすることが認められた。

## 第 1 号議案 2008 年度事業報告並びに収支決算に関する件

### [2008 年度事業報告について]

事務局長から 2008 年度の活動総括と事業報告。

### [2008 年度収支決算について]

事務局長から 2008 年度収支予算・決算対比表について説明。

#### ◇収入の部

主な収入のうち、アウトソーシング推進関連環境活動支援センター事業費が高知県からの委託事業である。2008 年度は県との協議の上 1 つ事業を取り止め、委託費を減額した。

#### ◇支出の部

決算額は事業費が 21,997,365 円、管理費が 27,552,673 円となっている。

#### ①事業費について

##### [環境活動支援事業費(2) 環境活動支援助成事業]

審査会の会場費やパンフレット作成が必要なくなったため、支出が少なくなった。

##### [環境学習推進事業費①講師派遣]

講師派遣の目標件数はクリアできているが、謝金の支援が必要ない場合があった。

##### [地球温暖化防止活動支援事業費(2) 50/50 事業]

表彰式をエネルギー&エコロジー博覧会 2009 の会場で行ったために会場費がかからなかった。表彰式参加者の交通費が削減できた。

##### [地球温暖化防止活動支援事業費(3) 県民運動促進事業]

地球温暖化防止セミナーを環境省の補助事業の方で行ったために少なくなった。

##### [環境活動推進①環境学習方針調査事業]

高知県との協議の結果、当年度は実施しないということで契約書を取り直し、減額した。

##### [その他の事業について]

「地球温暖化防止活動推進員等研修事業」以下の事業における負の差額は、事務局が関わった人件費の分を事業費から差し引いた金額。

#### ②管理費について

人件費は、残業手当を見込んで多めに予算を立てていたが、それほど残業をする必要がなかった。また、備品をあまり買い足さなかった。

事務局長から貸借対照表、収支計算書、財産目録、個別注記表について説明。平成 21 年度繰越金は 6,306,639 円となった。

安部監事より監査報告 2008 年度決算につき監査した結果、証書類及び関係書類と符合し、適正であったことが認められた。

第1号議案の事業報告並びに収支決算について、審議の結果、拍手多数により承認された。

## 第2号議案 2009～2010年度役員に関する件

[役員を選考方法について]

事務局長より役員を選考方法について、理事会で承認を得、理事3名と理事以外2名の5名からなる役員選考委員会を設置し、会員の中から立候補、推薦を受けて候補者を検討したと報告がされた。

役員選考委員会から役員候補を提示することについて採決を求め、拍手多数により承認された。

[役員を選出]

2009～2010年度役員候補者名簿を提示（資料別紙2）。事務局長が候補者選出の経緯を説明し、候補者の紹介をした。

◇役員候補者選出の経緯

役員選考委員には理事から兼松、石川、橋本の三氏に会員2名が加わり、理事14名、監事2名の候補を挙げた。

議長が審議を求め、その後採決を求め、拍手多数により2009～2010年度役員が承認された。

## 第3号議案 入会金及び会費の額に関する件

入会金及び会費の額に関する件については、定款第8条に、規定で別途定めると記載されている。2007年度総会において確認はしたが、正式に決定した記録がないため、今回入会金及び会費の額を正式に定めることとする。

【質問】決算報告によると、2008年度の会費収入は3万7千円で未収金がある。会費未納者についてはどのように対応しているか。

【回答】年会費を2年間滞納した場合は退会となると定款に定められている。未納者には総会資料送付時に振込用紙を同封し、お知らせと入金をお願いすると共に、滞納者には会員継続の意思確認をしている。

議長が第3号議案入会金及び会費規定について承認を求め、拍手多数で原案通り承認された。

## (7) 報告

### 第1号 2009年度活動方針・計画について

[運営体制について]

事務局長が、理事会、運営委員会、部会の新しい運営体制について説明した。

[理事長、副理事長の選出]

選出方法は2009～2010年度役員の互選によることが確認された。理事長には石川妙子氏、副理事長には橋本正博氏、坂本彰氏を候補とすることが報告された。

[活動方針について]

えこらば部会谷地森氏、地球温暖化防止センター部会松本和子氏が、各部会の2009年度活動方針について報告した。

[事業計画について]

環境活動支援、環境学習支援、地球温暖化対策の推進の3つは主に高知県からの委託事業。

◇環境学習支援について

講師派遣事業で支出していた講師謝金は、2009年度委託事業費から除かれた。

◇地球温暖化対策の推進について

2009年度は高知県地球温暖化防止県民会議との連携・協働が重要なテーマとなる。県民運動促進事業には、県民会議の運営と県民活動普及啓発事業の2つに取り組み、相乗効果を狙っていく。フィフティフィフティ事業については、今年度は教職を終えられた会員の方等のご協力を期待したい。

◇その他事業について

21世紀環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業は、環境省の2008年度補正予

算事業。高知県商工労働部新産業振興課が窓口となり、環境の杜こうちが協働の一員として実施するというので、現在調整中である。

[2009年度収支予算について]

資料 32 ページの表では、平成 21 年度単年度の収入を元にし、予算化している。前年度からの繰越金はそのまま残すという前提での予算を表している。

◇収入の部

太陽光発電導入支援対策費補助金申請受付窓口業務は、2008 年度は 1 月～3 月の 3 ヶ月間のみの委託だったが、2009 年度は年間を通して実施するため、委託費は 600 万円程度になると思われる。補助金では、サイエンスパートナーシップ・プロジェクト事業に申請中。この補助金を使って学校移動博物館を継続して実施する計画である。

◇支出の部

自主事業予算として 200 万円を計上している。①環境活動自主事業は、えこらぼの文化祭や、いろいろなイベント等に参加するための費用。②環境活動団体支援の内容については、今後部会や会員のみなさんと、どのような支援をすればよいかを話し合い、実行したい。③環境の杜こうち事業評価軸検討については、委員会を組織してすすめたい。

管理費は、人件費が事務局職員を 1 名増員した分が増加している。

【質問】太陽光発電導入支援対策費補助金申請受付窓口業務について、これまでに受付した件数と設置された件数は何件か。

(回答) 2009 年 1 月～3 月で約 200 件、4 月～5 月は 76 件程度の申請があった。実績報告終了件数は 100 件あまり。高知県は予想の倍程度の受付数があると、本部からは評価されている。

【意見】環境学習講師データベースの登録者について。環境教育リーダー研修では、えこらぼに講師登録をすることを条件に講座を実施している。そこで、今後講師となった人が実践できる場をもっと設けていただきたい。催し物等で、アシスタントが出来る機会等を紹介していただくと大変良いと思う。

(回答) 今後できるだけ実践の場を提供させていただきたいと思う。先日ホームセンターの店頭で「えこらぼのエコテント」として環境学習講師等と出展したように、こちらから出かけていくこともやっていきたい。えこらぼ部会等で話し合い、実践に結び付けられればと思う。

議長が報告事項について承認を求め、拍手多数により報告事項が了解された。

第 2 号 その他

◇事務局より

会員について。ぜひ広く会員の声掛けをお願いしたい。活動会員の方も、正会員になれるので検討をお願いします。

(8) 議長はすべての議決事項並びに報告事項が了承されたことを宣言し、その任を降りた。

議長 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印 ・ \_\_\_\_\_ 印